令和4年度

土浦エコパートナー事業実績報告書

(報告先) 土浦市長
安藤 真理子 様

名称 株式会社ジョイフル本田
所在地 土浦市富士崎一丁目16番2号

具体的な取組事項

項目	具体的内容
省エネや地球温暖化対策活動	・ 不用時の照明消灯 社員用トイレの不使用时消灯や、事務所・食堂等にてプルスイッチ使用による必要部分の間引き点灯など実施継続 ・ 空調温度を天候や気温にあわせて調節 春季と秋季の外気適温時期の空調休止、デマンド上昇抑制のための間引き運転や、換気と送風の併用など実施 ・ 省エネ、エコにつながる商品紹介を推進 電気料金値上げ報道など消費者の関心が高まるタイミングで省エネ、エコ商品の特設売り場を設置、省エネ啓蒙の専用POPで訴求。 (商品例：エアコン室外機用日よけ、窓断熱資材など)
公害や汚染の防止、ゴミの削減、リサイクルの推進	・ 不要な土の回収、再生を継続実施 ガーデン館にて回収実施、指定商品の空き袋に詰めて顧客が持ち込んだ不要土を回収し、用土業者が再生土の材料に使用。 (年間約10,000ℓ) ・ オフィスのペーパーレスの推進継続中 本社でのテレワークやオフィス内デスクのフリーアドレス化に対応するため、業務用資料を電子データで保管・閲覧することで、コピー用紙の使用を減量。 ・ 分別収集の強化および段ボール・古紙・金属・木材のリサイクル MIX古紙(使用済みコピー用紙、シュレッター紙)の買取業者と契約し、リサイクルの推進+ゴミの減量に貢献。(年間約5t) ・ リサイクルステーション設置 11月、顧客向けリサイクルステーション設置、ポイント付与、貯まったポイントを当社商券と交換インセンティブで、リサイクル啓蒙。(ペットボトル、アルミ缶、古紙、段ボール) ・ 家電リサイクル、小型家電、消火器、車バッテリー等の回収啓発 該当売場にて継続中

(実績報告書)

地域社会の環境保全のための取組 (例：ゴミ拾い，敷地内緑化，景観の保護，里山の保全)	・財団法人 霞ヶ浦水質浄化推進振興財団への協力継続 ・町内清掃行事等への参加 近隣町内会より実施の案内がないため、参加実績なし。 第99回霞ヶ浦清掃大作戦に参加（3月5日、本社より3名参加）
社員への環境教育や啓発活動の実施	・ゴミの分別、減量化および店舗周辺美化の意識教育 定期的な店舗廻り清掃・雑草処理を実施 ・電気の見える化&省エネ行動啓発システム「R. E. A. L. E-Nudge」導入 1月に荒川沖店と本社に導入。従業員が使用する業務用のスマホとPCでエナジにログイン、電力の使用状況をリアルタイムで把握し、節電や平準化の意識付けをするとともに、すべての従業員が日替わりで3つの具体的な「節電アクション項目」を確認し実施することで、省エネ行動の習慣化を目指す。
その他（アピール事項など）	・エコバッグ推奨（レジ袋削減）の取り組みを継続実施 ・GX（グリーン・トランスフォーメーション）の取り組み ★GHG排出量削減のための省エネ機器への更新とエネマネ 屋根付き駐車場の照明をLED化 「R. E. A. L. E-Nudge」導入 ★再エネへの移行とレジリエンス強化 太陽光発電システム導入計画（荒川沖店 720kW） 蓄電池の設置計画（荒川沖店）

※取組の写真等があれば添付をしてください。

※環境報告書またはCSR報告書があれば添付をしてください。

(実績報告書)

・GHG (CO2) 排出量の推移

事業所	年度	2020	2021	2022
荒川沖店	C02 排出量 (t /C02)	1164	1489	1185
	2013 年度比	-28.1%	-8.0%	-26.8%
	前年比	-9.1%	27.9%	-20.4%
	延床面積 (㎡)	31,759	31,759	31,581
	排出量原単位 (t /㎡)	0.03665	0.04688	0.03752
	2013 年度比	-39.9%	-23.1%	-38.5%
	前年比	-22.9%	27.9%	-20.0%
本社	C02 排出量 (t /C02)	115	137	120
	2013 年度比	-39.9%	-28.4%	-37.3%
	前年比	-19.6%	19.1%	-12.4%
	延床面積 (㎡)	2,822	2,822	2,822
	排出量原単位 (t /㎡)	0.04075	0.04855	0.04252
	2013 年度比	-44.2%	-33.5%	-41.7%
	前年比	-19.6%	19.1%	-12.4%

コロナ対策で短縮していた営業時間を令和3年10月より通常営業に戻し、令和4年度は通年で通常営業となったが、屋内駐車場のLED化や店内空調および照明照度の管理で電力を8%、空調温度管理で都市ガスを6%の使用量削減したことで、前年よりもCO2排出量を削減できた。

4. エネルギー起源CO2排出量計算表

使用量の黄色セルの欄に、燃料等の数値を入力(電気と都市ガスは自動転記なので入力不要)してください。

エネルギーの種類	使用量		係数			CO2排出量			
			単位発熱量	排出係数	CO2/C	CO2基礎排出量	調整後排出係数等を用いたCO2排出量 ※1		
	単位	数値	GJ/単位	t-CO2/kWh	× 44/12	t-CO2	t-CO2		
電気	買電(購入電気)	千kWh	1,975	「1. 電気の入力欄」参照			891	1,028	
	電気合計					891	1,028		
			GJ/単位	t-C/GJ	× 44/12				
燃料	原油	kL		38.2	0.0187	44/12			
	コンデンセート	kL		35.3	0.0184	44/12			
	揮発油(ガソリン)	kL		34.6	0.0183	44/12			
	ナフサ	kL		33.6	0.0182	44/12			
	ジェット燃料油	kL		36.7	0.0183	44/12			
	灯油	kL	1	36.7	0.0185	44/12	1	1	
	軽油	kL	7	37.7	0.0187	44/12	19	19	
	A重油	kL		39.1	0.0189	44/12			
	B・C重油	kL		41.9	0.0195	44/12			
	石油アスファルト	t		40.9	0.0208	44/12			
	石油コークス	t		29.9	0.0254	44/12			
	石油ガス	LPG	t	8	50.8	0.0161	44/12	23	23
		石油系ガス	千m3		44.9	0.0142	44/12		
	可燃性天然ガス	LNG	t		54.6	0.0135	44/12		
		その他の天然ガス	千m3		43.5	0.0139	44/12		
	石炭	原料炭	t		29.0	0.0245	44/12		
		一般炭	t		25.7	0.0247	44/12		
		無煙炭	t		26.9	0.0255	44/12		
	石炭コークス	t		29.4	0.0294	44/12			
	コールタール	t		37.3	0.0209	44/12			
コークス炉ガス	千m3		21.1	0.0110	44/12				
高炉ガス	千m3		3.41	0.0263	44/12				
転炉ガス	千m3		8.41	0.0384	44/12				
その他の燃料	都市ガス	千m3	51	「2. 都市ガスの入力欄」参照			114	114	
	テナント空調推計値	GJ		-	0.057	t-CO2/GJ			
燃料合計						157	157		
				t-CO2/GJ					
熱	産業用蒸気	GJ		-	0.060	-			
	産業用以外の蒸気	GJ		-	0.057	-			
	温水	GJ		-	0.057	-			
	冷水	GJ		-	0.057	-			
	熱合計								
無効化した国内及び海外認証排出削減量						-	-		
CO2排出量 tCO2						1,047	1,185		

4. エネルギー起源CO2排出量計算表

使用量の黄色セルの欄に、燃料等の数値を入力(電気と都市ガスは自動転記なので入力不要)してください。

エネルギーの種類	使用量		係数			CO2排出量			
			単位発熱量	排出係数	CO2/C	CO2基礎排出量	調整後排出係数等を用いたCO2排出量 ※1		
	単位	数値	GJ/単位	t-CO2/kWh	× 44/12	t-CO2	t-CO2		
電 気	買電(購入電気)	千kWh	205	「1. 電気の入力欄」参照			92	107	
	電気合計					92	107		
			GJ/単位	t-C/GJ	× 44/12				
燃 料	原油	kL		38.2	0.0187	44/12			
	コンデンセート	kL		35.3	0.0184	44/12			
	揮発油(ガソリン)	kL		34.6	0.0183	44/12			
	ナフサ	kL		33.6	0.0182	44/12			
	ジェット燃料油	kL		36.7	0.0183	44/12			
	灯油	kL		36.7	0.0185	44/12			
	軽油	kL	5	37.7	0.0187	44/12	13	13	
	A重油	kL		39.1	0.0189	44/12			
	B・C重油	kL		41.9	0.0195	44/12			
	石油アスファルト	t		40.9	0.0208	44/12			
	石油コークス	t		29.9	0.0254	44/12			
	石油ガス	LPG	t		50.8	0.0161	44/12		
		石油系ガス	千m3		44.9	0.0142	44/12		
	可燃性天然ガス	LNG	t		54.6	0.0135	44/12		
		その他の天然ガス	千m3		43.5	0.0139	44/12		
	石炭	原料炭	t		29.0	0.0245	44/12		
		一般炭	t		25.7	0.0247	44/12		
		無煙炭	t		26.9	0.0255	44/12		
	石炭コークス	t		29.4	0.0294	44/12			
	コールタール	t		37.3	0.0209	44/12			
	コークス炉ガス	千m3		21.1	0.0110	44/12			
高炉ガス	千m3		3.41	0.0263	44/12				
転炉ガス	千m3		8.41	0.0384	44/12				
その他の燃料	都市ガス	千m3		「2. 都市ガスの入力欄」参照					
	テナント空調推計値	GJ		-	0.057	t-CO2/GJ			
燃料合計						14	14		
				t-CO2/GJ					
熱	産業用蒸気	GJ		-	0.060	-			
	産業用以外の蒸気	GJ		-	0.057	-			
	温水	GJ		-	0.057	-			
	冷水	GJ		-	0.057	-			
熱合計									
無効化した国内及び海外認証排出削減量						-	-		
CO2排出量 tCO2						106	120		